

ゆうゆうクラブ弓道講習会 報告

日時 平成28年9月1日(木) 9:00~16:30

会場 小松市弓道場

講習会のテーマ 「さあ、あなたも審査員の目で」

審査員という目で受審者の良い面、悪い面をしっかりと見て評価する
見取り稽古の大切さを解ってほしいのです

講師 北村一郎先生・川瀬英機先生・松川 衛先生

サポート係 射場係：越野義弘(ゆうゆうクラブ会長)

模範演技・集計係：正札武治(ゆうゆうクラブ副会長)

参加者 受講者 30名(男17名 女13名)

講習会の内容

1. 参加者30名をほぼ段位別に6組に分け、審査の要領で行射を行う。決められたチェック項目(別紙)を一对一で審査員の目で○・△・×の評価を行う
2. 先ず初めに、各チェック項目について、各動作を分解したり、スローモーションで行ったりなどの模範演技を行い、理解してもらうよう努めた
3. 全員の審査内容の集計の結果、悪かった点の多い項目を全員で練習をおこなった。特に大前の役割の重要性と2番以降のチームとして合わせる・揃わせる気持ちの大切さの理解を深めた
また、個々の審査の結果は、今後の稽古の参考のために全員に返却した
4. 射技については川瀬先生・松川先生から講評を頂きました

参加者の感想

○今までになかった講習会で、非常に濃い内容だった

○ほかの人の体配をチェックシートを基にチェックするという経験がなく、なかなか大変な作業だった

○体配の問題点が具体化した。これからの稽古の基準ができた

ゆうゆうクラブ弓道講習会 実施状況



チェック表

受審者 No. _____

チェック者 No. _____

(良い：○　今いち：△　悪い：×)

入場	執弓の姿勢	*両拳の位置（両肘が円相か）		
		*弓と矢の角度・末弭は高さ10cm		
		*項は伸びているか		
		*目線（4m先に注ぐ）		
	入場方法	*一步目は的正面に		
		*二歩目は礼の対象に		
		*対象となるものに正対する （身体・目線・足・末弭）		
		*礼の深さ（角度）礼・揖		
		*正しい執弓の姿勢		
	歩行方法	*正しい執弓の姿勢		
		*曲がり方（直角・小回り）		
		*かぶせ足になっていないか		
		*歩行速度（1分間に70足）		
本座	本座	*膝頭が本座の線上にあるか・目線		
		*全員揃っているか		
		*射手間隔は良いか・正しい跪坐か		
		*正しい執弓の姿勢か・目線		
	本座から 射位 へ	*大前のならいで揖		
		*揃って正しい立ち方		
		*本座から射位へ進むタイミング		
		*正しい歩行・正しい射位か		
射位	射位での 開き 足	*腰を切る・末弭は目線の高さに		
		*正しい開き足か・項・目線		
		*正しい跪坐となっているか		
	矢番え動作	*弓の立て方 (末弭が体の中心から右に出ないように)		
		*弦を返す（弦は顔の中心にある）		
		*両手を組む・甲乙の見分け		
		*手の動きと目線が一致		
		*両肘の位置・乙矢の長さ10cm		
	立ち方	*立つ時期		
		*弓矢の捧げ方・高さ		
*正しい立ち方（腰が伸びている）				

これは審査で合格するための自己チェックです。日常の稽古時にチェックし、正しく
できるまで繰り返し行ってください。